

宮沢地区公民館だより



令和 6年5月1日
発行:宮沢地区公民館
電話・FAX22-0433

お知らせ

おきなさん

開催日:6月9日(日)

翁山の登山募集

「やまがた百名山」に選ばれた霊峰翁山は標高1,075mで、天候によっては太平洋を望むこともできます。みなさんのご参加をお待ちしております!



【当日スケジュール】

- 8:00 地区公民館集合、受付開始
- 8:20 安全祈願祭(神事)、開会式
- 8:50 車で送迎出発(登山口まで)
- 9:40 登山開始(途中随時休憩)
- 11:20 山頂到着・昼食・散策タイム
- 12:00 下山開始
- 13:30 登山口到着、バスで移動
- 14:00 宮沢地区公民館到着、解散

定員 20名



集合場所: 宮沢地区公民館 午前8時集合 無料
持ち物: 帽子、雨具、昼食、飲み物、タオル、軍手、着替え
申込先: 5月31日(金)まで、宮沢地区公民館
TEL・FAX 0237-22-0433
電話受付は、午前9時~午後5時(土・日を除く)
※悪天候の時は、安全祈願祭のみを実施して、登山は中止します。

芭蕉の道フラワーロード マルチかけ作業

日時:5月25日(土)
午前5時30 約1時間位
場所:宮沢小学校前県道
(小学校進入口集合)
持ち物:鍬・レイキ
※6/1(土)定植作業5時30分



おきな茶屋 ヨガ教室

5月8日(水)/5月22日(水)
時間:10:00~11:00
場所:尾花沢市地域交流センター
参加費:500円
持ち物:ヨガマット(なければバスタオル)
※当日の参加も可能です。



4/10(水) 「宮沢地区公民館」の看板がリニューアル

翁塾顧問でおきな茶屋でも活躍している山口齊氏(岩谷沢出身)の米寿記念と前館長の鈴木昭雄氏の退職記念として新しい看板を寄贈していただきました。

題字は山口齊氏が揮毫し、宮大工の山口忠博氏(市野々区長)が樺の一枚板に鶺鴒(イスカ)彫りで制作されました。宮沢地区がさらに元気で住み良い地域へとこのエールが込められているかのようです。

みなさんも是非、公民館に足を運んでいただき、ご覧ください。



R6. 4/10. 4/12 各総会

宮沢地区公民館

区長会



防犯協会



安全協会



咲花草会

振興会

R6年度、事業計画・予算など原案通りに承認されました。

今年度も事業計画通りの活動ができますようみなさんのご協力をお願いいたします。

4/5(金) 安全運転に「心がけ」と「声かけ」を

春の交通安全県民運動出発式が野川食肉センター駐車場で行われました。

尾花沢警察署をはじめ両市町の交通安全推進協議会や交通安全母の会など多くの皆さんが国道347号を行き交うドライバーに事故防止を訴えました。



4/10(水) 安全な町づくり 宮沢地区安全祈願祭



区長会と振興連絡協議会主催の宮沢地区安全祈願祭が、4月10日(水)7時から上ノ宿の御所神社で執り行われました。宮沢地区の方々の健康や安全、児童・生徒の健やかな成長、地区内での無事故、無火災を祈願しました。昨年宮沢地区内では軽度の人身事故が1件発生しています。運転の際は、時間にゆとりを持ち出かけましょう。

宮沢と満州 最終回

正蔵の井上さん、中島の北山さん 地元へ恩返し

「宮沢と満州」も今号が最終となりました。満州から引き揚げたあと地元で感謝し貢献されたお二人を紹介致します。

正蔵の井上清美さんは父親が満鉄の職員だったので満州で生まれました。引き揚げ後は宮沢村役場(のち尾花沢市役所)の職員として勤めるかたわら小中学校生徒に算盤を教えていた。中島の児童の保護者から中島公民館で算盤塾を開きたいと要望があり、私が代表して井上さんのお宅にお願いに上がり心よく引き受けてもらった。井上さんはご自身の勤務も大変なのに少しでも地域に貢献出来ればと話された。私の三人の子供もお世話になり感謝しています。

そして中島の北山正治さんの話です。北山さんは昭和17年頃、開拓団として20歳代に満州に渡り大陸花嫁と結婚してる。北山さんは農家の次男で、私の叔父(庸)と次男同志の事もあり親友でした。それで私も青年になってから何回か会っていました。終戦後は比較的早く帰国でき、奥さんと市内の荻袋開拓に入植していた。しかし、水田も無く畑作物の出来も悪く苦しい生活だったと言う。そこでクラッカー煎餅を作り販売する事を思いつき、尾花沢中心街で焼いていました。当時はお菓子も少なく、サッカリンやズルチンなどの人工甘味料だが、甘味に飢えていた子供たちに飛ぶように売れた。北山さんと仲間が大きな鉄板で焼いている姿が私の記憶に残っている。北山さんはアイデアマンで商才がありその後、新庄市に住いと小売り店舗を構え、卸売り商に転身する。当時の最上郡一円がエリヤで数百軒の小売店を得意先としており、相当の利益を挙げていたようです。

そこで北山さんは昭和50年頃、中島の高齢者全員、40名ほどを中島公民館に招待し御馳走をしました。北山さんは、若いとき集落の皆さんに温かく育ててもらったお蔭で今の自分がある、ささやかながらその御礼だと挨拶なされた。私は記録ビデオの取材で同席しましたが、お蔭で今は亡き中島の年配者の唄や踊りを収録出来、時おり集落の人に上映して懐かしがられ喜ばれています。北山さんの招待は三年間も続きました。北山さんは満州での苦労があったからこそ故郷への思いが人一倍強かったのでしょう。

さて、当初に記したように満州開拓は日本の農村の次三男対策であったが、結果は国策を信じて渡満した人たちの悲劇で終わった。日本の次三男対策はこの政策以外に無かったのかと思うとそうでもなかったような気がする。

日本は戦後、満州やその他の引き揚げ者、都会の空襲で職を失った人のため、法律を作り、開拓可能な国内の未利用地を地主から提供させ、また国有地を払い下げて開拓地として入植させた。開拓地として本市では、荻袋、玉野原、鶴巻田、上原田、宮沢では大平、明光寺、荻原など。国では北海道、那須高原、蔵王山麓など多くある。

しかし、これ等はGHQが民主化のため農地改革などで示したように地主や農林官庁に有無を言わせない力があつたからである。昭和初期の日本の政府がこうした施策を地主や農林官庁を強力に説得し実現していたら農村の次三男は満州に渡らなくても済んだのではないかと思う。さらに言えば、中国の抗日感情の悪化もなく、日中戦争、太平洋戦争も回避できたかもしれない。



文責 宮沢地区歴史保存会 三浦幹雄

北山さんの招待を報じた山形新聞

「宮沢地区自主防災組織連絡協議会」設立

《 役員紹介 》

(敬称略)

会 長：石山 洋幸

副会長：本間 長三郎

山口 忠博

監 事：井上 清彦

押切 定美

4月10日に開催された宮沢地区区長会総会において、「宮沢地区自主防災組織連絡協議会」が設立されました。本協議会は、今年元日に発生した能登半島地震など、近年自然災害が多発するなか、宮沢地区の自主防災組織相互の連携を強化し、地域防災力の向上、自主防災活動の活性化を図ることなどを目的としています。

災害は忘れた頃にやってきます。常日頃からの備えが防災、減災につながります。

各 団 体 役 員 紹 介

(敬称略)

宮沢地区振興連絡協議会

会 長 三浦 義一

副会長 本間 長三郎

// 井上 慶子

// 山口 忠博



防犯協会宮沢支部

支 部 長 吉田 清一

副支部長 本間 長三郎

// 菅野 久一

フラワーロード咲花草会

会 長 吉田 清一

副会長 菅藤 広一

// 井上 慶子

交通安全協会宮沢支部

支 部 長 石山 洋幸

副支部長 本間 長三郎

// 吉田 清一



令和 6 年度さわやかあいさつ運動が始まります

あいさつは人と人をつなぐ大切なことばです。

さわやかあいさつ運動をとおして、地域の子どもたちを見守っていきましょう。

・5月 8日(水)

・6月 7日(金)

・7月 1日(月)

・9月 2日(月)

・10月 22日(火)

・11月12日(火)

・場 所 宮沢小学校

・時 間 7:40~8:10

よろしくお願ひます



行 事 予 定

5月 8日(水) さわやかあいさつ運動

5月 8日(水) ヨガ教室

5月15日(水) おきな茶屋

5月22日(水) ヨガ教室

5月25日(土) 芭蕉の道フラワーロードマルチかけ作業

6月 1日(土) 芭蕉の道フラワーロード定植作業



公民館だより

カラー版も見てください



宮沢地区の人口と世帯

R6.4.1 現在 (前月比)

男 性 779 人 (-3)

女 性 762 人 (-1)

合 計 1,541 人 (-4)

世帯数 579 戸 (-1)